

## 令和3年度事業報告

### I 事業期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

### II 事業の成果

コロナ禍により社会全体が大きく変容し、先の見通しがつき辛い一年だったが、個人や団体、関係機関との交流と連携を図りながら、男女共同参画に関する講座を開催したほか、最新の情報の発信と提供に努め、男女共同参画社会の実現を目指す活動を行った。

#### 1. 全部会が参画する「カダールフェスタ」の準備を進めていたが直前に中止となり、活動は縮小せざるを得ない中ではあったが、下記の事業を行った。

- ① 青森市男女共同参画推進月間事業…ピンクリボンキャンペーンを開催、インナーパークに「ピンクリボンねぶた」を展示したほか、じゃらん・じゃらん「クラフトcafé」を開催した。
- ② カダールフェスタ(市民活動企画展)…新型コロナウイルス感染拡大防止により、開催が中止となった。
- ③ パープル&オレンジ(W)リボン事業…女性への暴力をなくす運動のシンボル、パープルリボンと子どもへの暴力防止のシンボル、オレンジリボンの「Wリボンねぶた」をインナーパークに展示したほか、関係機関と連携しアウガ正面玄関前でチラシ等を配布、防止の啓発に努めた。
- ④ 東青地域男女共同参画ネットワーク事業…コロナ禍のため、事業には参加できなかった。
- ⑤ 日本女性会議 2021 in 甲府…コロナ禍によりオンライン会議での開催となり、会員2人が視聴した。
- ⑥ 他団体との連携…各事業開催にあたり、カダール・アコール及び団体・個人の皆様と連携・交流を行った。
- ⑦ ホームページやフェイスブック、ツイッターに会報や事業の予告などを掲載し、広く周知した。
- ⑧ 社会貢献事業として、カダール及びアコールにおいて「生理用ナプキンの無料配布(700セット)」を行った。
- ⑨ 講師派遣依頼や審議会委員等の推薦依頼を受け、会員の自薦を含め依頼機関に推薦した。
- ⑩ 関係機関や団体・企業等の依頼で講演活動を行い、交流や連携を図った。
- ⑪ 総務委員会を中心に作成した会報を4回発行、会員への情報提供のほか外部への情報発信と普及・啓発を行った。
- ⑫ 青森ケーブルテレビにおいて男女共同参画推進の情報番組「さんかく△すすめ隊」の制作を担当。毎月、最新の情報を発信した。

#### 2. 「青森市男女共同参画プラザ」「青森市働く女性の家」の指定管理者(平成29年4月1日～令和4年3月31日)として両館を管理運営、5年目を終え事業報告書を青森市に提出した。

- ① 指定管理者業務遂行のため15人と雇用契約を結び、事業運営部門と施設管理部門を総合し管理運営を行った。  
\* 詳細は令和3年度「青森市男女共同参画プラザ事業報告書」「青森市働く女性の家事業報告書」に明記

#### 3. その他の事業

- ① 管理・委託業務事業
- ② 出版事業
- ③ イベント企画・運営事業  
上記の事業は行わなかった。